

(本校3期生)

2015年12月10日(木) 高知新聞(朝刊)

生マグロ買い付け沖縄一

毎朝4時に起きて那覇市の魚市場へ競りに行く。生マグロの買い付けで、2年ほど前から沖縄県1位です。高知の量販店にも納入していますよ。

三高水産(糸満市)の前身は30年前に父がつくった会社。須崎市にある馬詰造船所の沖縄営業所で、船舶販売のほか、海外でのマグロ船の水揚げ誘致、発送なども手掛けていました。

私は入社後すぐに Guam へ。その後、モルディブやスリランカなどで仕事をしました。拠点を沖縄に据えたのは10年前。香南市出身の妻と結婚したのもそのころ。今はマグロが主力の魚介類販売や、船員派遣業などをしています。

遠境近況

沖縄の人は生魚が好き。高知の

人がカツオを食べるより食べる。親戚関係が濃く、集まりに刺し身は欠かせません。お客さんに「お茶と菓子」みたいな感じで刺し身を出すことも。

4月にオープンした北中城村のイオンモールに海鮮料理店を出しました。カツオのわら焼きたたきでいこう、と。ただ、受けが悪い。マグロの方が出る。正直、苦戦中です。

ゆくゆくは高知に帰りたい。けど、沖縄は人口が増えて、今はイケイケ。仕事がどんどん忙しくなる。パワーの源は7月に生まれた長女です。

三高水産社長

馬詰 剛さん (41)那覇市在住



うまつめ・たけし 須崎市出身。土佐塾高校、東京経済大学卒。ニューシーランドへの語学留学を経て1998年に三高水産入社。2013年10月に社長就任。

高知新聞社許諾済